

科目名	キャリアデザイン1								年度	2026
英語科目名	Career Studies 1								学期	前期
学科・学年	電子・電気科 電子工学コース 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義	
担当教員	野澤 秀樹		教員の実務経験	有	実務経験の職種		電子機器製造			
【科目の目的】 学生の「ジェネリックスキル」を育成していく。この授業に主体的に参加する学生が、自分の「キャリアデザイン」を自分自身の言葉で語り、構築できるようになることを目指す。										
【科目の概要】 電気に携わる様々な職業・技術を理解し、自身の将来像・キャリアを考え、進路に対する意識づけができ、就職に必要な書類の書き方・マナーを学ぶ。										
【到達目標】 A. 働くことの必要性・目的を理解し、就職活動を自主的に進める事ができる B. 電気業界の職業を理解し、目指す業界を見つける事ができる C. 電気業界の資格を理解し、自分が目指す資格を見つける事ができる D. 自己分析をし、将来像をイメージする事ができる E. 履歴書に記載する内容をまとめて、記入する事ができる										
【授業の注意点】 この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時間数の4分の3以上出席しない者は不合格とする。尚、オンライン授業であっても同じ条件となる。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	働くことの必要性・目的を理解し、就職活動を自主的に進める事ができる。	働くことの必要性・目的を理解し、就職活動を進める事ができる。	働くことの必要性・目的を理解し、就職活動を教員の指示のもと、進める事ができる。	働くことの必要性・目的を理解しているが、就職活動を進めていない。	働くことの必要性・目的を理解していない。					
到達目標 B	電気業界の職業を理解し、目指す業界を具体的にイメージでき、就職活動の準備する事ができる	電気業界の職業を理解し、目指す業界を具体的にイメージできる	電気業界の職業を理解している	電気業界の職業を知っている	電気業界の職業を知らない					
到達目標 C	電気業界の資格・自分が目指す業界に必要な資格を理解し、取得に向けた行動をする事ができる	電気業界の資格・自分が目指す業界に必要な資格を理解している	電気業界の資格を理解している	電気業界の資格を知っている	電気業界の資格を知らない					
到達目標 D	自己分析をし、中長期的に具体的な将来像をイメージする事ができる	自己分析をし、将来像をイメージする事ができる	自己分析をし、漠然と将来像をイメージする事ができる	自己分析はできるが、将来像をイメージできない	自己分析・将来像をイメージできない					
到達目標 E	履歴書に記載する内容をまとめて、適切に記入する事ができる	履歴書に記載する内容をまとめて、ある程度、記入する事ができる	履歴書に記載する内容をまとめる事ができる	履歴書に記載する内容をまとめる事ができない	履歴書に記載する内容を知らない					
【教科書】 キャリアサポートブック										
【参考資料】 レジュメ・資料を配布する。										
【成績の評価方法・評価基準】 平常点：40%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。 課題：40%課題の提出状況、丁寧さ、内容などにより総合的に評価する。成果発表；20%授業時間内に行われる発表内容などにより総合的に評価する。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		キャリアデザイン1			年度	2026
英語表記		Career Studies 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	なぜ就職するのか？	1 就職の目的	なぜ働くのか？就職の目的を理解する	3	
			2 自身の価値観	自分自身の価値観を知る		
			3 就職活動の流れ	就職活動の流れを理解する		
2	電子・電気の職業	電子・電気系の職業を知ろう	1 電気業界の職業	電子系、電気系、工事系の職業・業務内容を理解し、各業界の企業を知る	3	
3	電子・電気の資格	電子・電気系の資格を知ろう	1 電気業界の資格	電子系、電気系、工事系の資格・資格によって出来る事を理解し、自分の目指す資格を見つける	3	
4	自己発見・自己分析①	自分を深く知ろう	1 過去・現在の自分	これまでの自分自身の行動から、自身の性格・能力・志向性を知り、文章でまとめることができる	3	
5	自己発見・自己分析②	自分に合った職業を探そう	1 なりたい自分	自分自身がなりたい自分を把握する事ができる	3	
			2 やりたい仕事	自分自身がやりたい仕事を見つけることができる		
			3 中長期的、未来像	自分自身の未来像が具体的にイメージできる		
6	自己アピールワーク	自己PRや志望動機をまとめよう	1 適職を探す	自己分析をもとに適している業界・職種を見つけることができる	3	
			2 やりたい仕事を探す	自分がやりたい事とやりたい仕事を結び付ける事ができる		
			3 自己分析を継続する	自己分析は一度だけでなく、継続して行う事の重要性を理解する		
7	企業研究	企業を知ろう	1 業界の種類	世の中全体の業界の種類を知り、自分の希望と結び付ける事が出来る	3	
			2 業種・職種	業界の事業内容、職種・職業の分類を理解できる		
			3 会社の規模や仕組み	自分の目指す会社の規模、仕組みを理解する事ができる		
8	履歴書作成	履歴書の基本とルールを知ろう	1 基本とルール	履歴書の基本的な書き方とルールを理解する事ができる	3	
			2 自己分析をまとめる	自己分析した自己紹介を書くことができる		
			3 志望動機	希望する企業の志望動機を書くことができる		
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等